

駒澤大学 公開講座

2024（令和6）年度 前期
～オンデマンド配信～



各講座のお申し込みは、下記QRコード または
駒澤大学ホームページ よりお手続きください。

【4月講座】 供養の日本史

講師：徳野 崇行（駒澤大学 仏教学部 仏教学科 准教授）
受講料：4,000 円（全4回分） 定員：800名 【申込締切】1次締切日 3/25(月)
最終受付日 4/21(日)
配信日：4/8（月）

【5月講座】 データサイエンス入門講座 統計とデータ分析の基礎

講師：本多 賢（東京国際工科専門職大学 助手）
受講料：4,000 円（全4回分） 定員：800名 【申込締切】1次締切日 4/27(土)
最終受付日 5/27(月)
配信日：5/7（火）

【6月講座】 デジタル化する金融と証券市場 ～フィンテックからブロックチェーンまで～

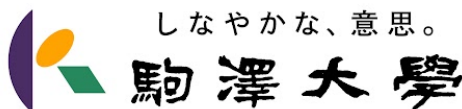
講師：代田 純（駒澤大学 経済学部 商学科 教授）
田中 綾一（駒澤大学 経済学部 経済学科 教授）
李 焱（駒澤大学 経済学部 商学科 准教授）
深見 泰孝（駒澤大学 経済学部 商学科 教授）
受講料：4,000 円（全4回分） 定員：800名 【申込締切】1次締切日 6/3（月）
最終締切日 6/24(月)
配信日：6/10（月）

【7月講座】 日本近代詩を読む

講師：加藤 邦彦（駒澤大学 文学部 国文学科 教授）
受講料：4,000 円（全4回分） 定員：800名 【申込締切】1次締切日 7/1（月）
最終締切日 7/21(日)
配信日：7/8（月）

【お問い合わせ】 駒澤大学 深沢校舎事務室 公開講座担当
電話：03-3702-9625 FAX：03-3702-9626
（月～金：9時～17時 ※12時30分～13時30分は除く）

お申し込みはこちら



後援/世田谷区教育委員会

駒沢キャンパス
〒154-8525 東京都世田谷区駒沢1-23-1
東急田園都市線「駒沢大学」駅
「駒沢公園口」出口から徒歩約10分
駒澤大学HP <https://www.komazawa-u.ac.jp/>

講座 の 概要

【4月講座】 供養の日本史

講師 駒澤大学仏教学部准教授 徳野 崇行

長い歴史と伝統が踏襲されているとされている現在の供養は、実は明治時代以降に先祖供養の儀礼が新たに加わることで再編されたものです。

日本仏教の歴史の中で様々な高僧たちが独自の仏教思想を展開してきたことは言うまでもありませんが、そうした思想の影響を受けつつ、僧侶たちは死者の生き方と向き合いながら、どのような供養が相応しいのかを真贐に問い、それは供養儀礼の多様化を生み出す原動力となりました。

本講座では、古代、中世、近世、現代の四つの時代の供養をそれぞれ1回ずつ紹介し、日本における供養の歴史を辿ります。

【5月講座】 データサイエンス入門講座 統計とデータ分析の基礎

講師 東京国際工科専門職大学 助手 本多 賢

データサイエンス、特に統計の基礎知識を学び、関連する事項について簡単なデータ分析を行います。

データサイエンス・統計とはどんなものか入門レベルで学びたい人、および簡単なデータ分析を実際にやってみたい人向けの講座です。

【6月講座】 デジタル化する金融と証券市場～フィンテックからブロックチェーンまで～

講師 駒澤大学経済学部教授 代田 純 他3名

本講座は、デジタル化する金融と証券市場の変化に関し、初心者でも理解できるように平易に解説、講義いたします。

第1回の「デジタル化する金融と証券市場：概説」では、本講座の全体像に関し解説します。

第2回の「デジタル人民元と中国」では、中央銀行デジタル通（CBDC）について、先進例として中国を事例として説明します。

第3回の「暗号資産（デジタル通貨）と会計」では暗号資産に特有の会計処理に関し説明します。

第4回の「米国のスマホ証券のビジネスモデルと証券業界」では、手数料が無料化されているスマホ証券のビジネスと証券業界への影響に関し講義します。

【7月講座】 日本近代詩を読む

講師 駒澤大学文学部国文学科教授 加藤 邦彦

代表的な日本近代詩人の作品を読みます。小説と比べると、詩には書かれていないことが多くあります。

しかし、だからこそ読者は自由に読むことが可能です。明治から戦前までの詩を読みながら、豊かな詩の世界をともに体験しましょう。

講座の
申込は
裏面へ